

令和7年度 内子高等学校 シラバス

教 科	地理歴史	科 目	地理探究	単位数	5単位	学 年	3学年
教科書	新詳 地理探究(帝国書院)	副教材等	新編フォトグラフィア地理図説 2024(東京法令出版)				

1 学習の目標

- ・授業－復習－演習のサイクルで、基礎・基本事項の定着及び応用力を養成する。
- ・数多くの地図や写真、統計資料などに触れることで、資料活用を向上する。
- ・現在の私たちの生活と地理的事象との関わりについて考察し、活用する。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	第1部	<ul style="list-style-type: none"> ・農林水産業 ・エネルギー・鉱産資源 ・工業 ・交通・通信 ・観光 ・貿易と経済圏 ・世界の人口分布と人口増加 ・日本の人口問題 ・村落の成り立ちと機能 ・都市の発達と形態 	中間考査
	第2章 資源と産業		
	第3章 交通・通信と観光、貿易		期末考査
	第4章 人口、村落・都市		
第2学期	第5章 生活文化と民族・宗教	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の衣食住 ・世界の言語と宗教 ・国家の形成と領域 ・民族問題と領土問題 ・中国 ・韓国 ・ASEAN諸国 ・インド ・西アジア ・中央アジア ・アフリカ ・EU諸国 ・ロシア ・アメリカ合衆国 ・ラテンアメリカ ・オセアニア 	期末考査
	第2部 第2章 現代世界の諸地域		
第3学期	第3部 現代世界と日本	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の中の日本 ・持続可能な社会に向けて 	

3 評価の規準

【知識・技能】

地理に関わる諸事象に関して理解するとともに、様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。

【思考・判断・表現】

地理的な課題の解決に向けて、多面的・多角的に考察したり、自分の考えを表現することができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

社会で見られる課題について主体的に追及、解決する態度を持つとともに、諸地域の多様な生活文化を尊重することができる。

4 評価方法

定期考査で内容が理解できているかを確認します。

ワークシートやレポートを随時点検するとともに、授業態度を評価します。

5 学習のアドバイス

- ・授業や家庭学習で様々な教材を使いますが、それらを一つ一つ丁寧にこなしていきましょう。
- ・授業や課題への取り組みに加えて、自主学習（授業プリントの再構成や図表の自作など）に取り組みましょう。